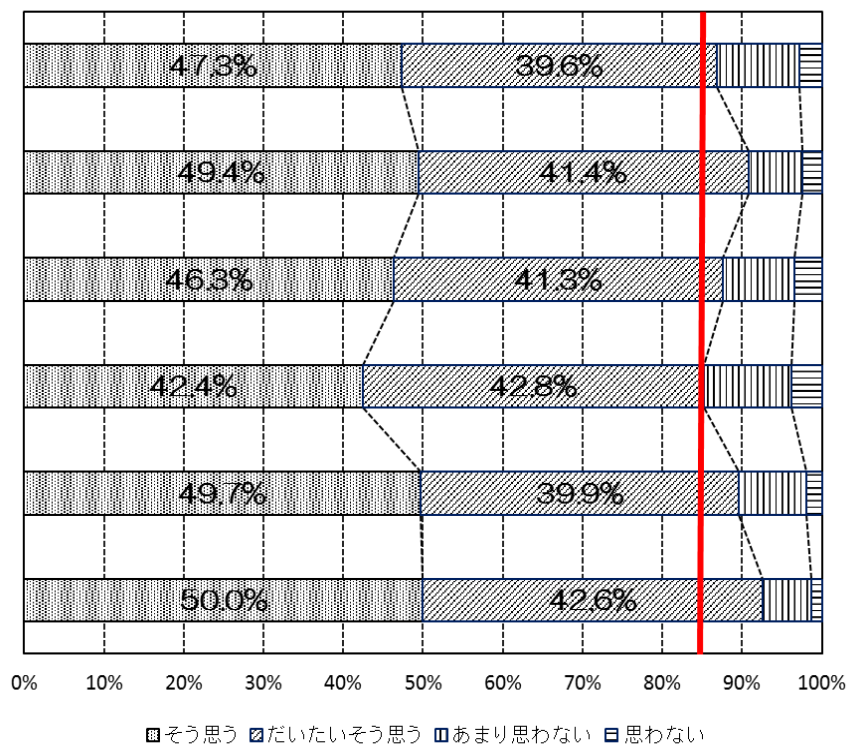


授業アンケートの結果と分析

1学期に実施しました『授業アンケート』の集計と分析についてご報告いたします。保護者の皆様にはご多用の中、ご回答いただきましてありがとうございました。 □ アンケート回答率：80.3% □ 評価対象教員数：21名

授業アンケートの結果

- 1.お子さまは授業を受けて、その内容に興味や関心や意欲をもつようになっていますか。【興味・関心・意欲の向上】
- 2.お子さまは、授業の内容が分かるようになっていますか【学習内容の習得】
- 3.お子さまは、授業で分からないときやもっと知りたいとき、そのことについて教えてもらっていますか【個の状況に応じた支援】
- 4.お子さまは、授業は質問や発表などがしやすい雰囲気を感じていますか【望ましい学習集団の育成】
- 5.お子さまは、授業で成長したことを認めてもらえたと思っていますか【児童生徒への適切な評価】
- 6.お子さまは、「学習のきまり」をしっかり守るように指導されていると思っていますか【学習規律の定着】



<結果の分析・検証>

【成果】 6項目すべてにおいて、肯定的評価（「そう思う」「だいたいそう思う」をあわせた評価）が85%を超える結果となりました。【2. 学習内容の習得】（90.8%）と【6. 学習規律の定着】（92.6%）では、90%を超える高い評価をいただきました。特に【6. 学習規律の定着】につきましては、『学習のきまり』（○チャイムが鳴ったら授業が始められるようにする。○授業の初めと終わりにあいさつをする。○授業中は立ち歩かない。）の掲示物を各教室に貼ったり、国語科の授業研究を中心に『話を聞くこと』の指導に力を入れたりするなどの取組を進めてきたことがこのような高い評価をいただいた要因であると考えます。授業参観等でも保護者のみなさまには児童の様子を観ていただいているかと思いますが、ほとんどの児童が『聞く』ことの意識を高め、授業だけでなく、集会や行事などでも頑張っている様子が伺えます。『聞く』ことは、学習することはもちろん、学校生活・集団生活する上での根幹になることであると考えます。さらに、「話をしっかりと聞ける子」の育成に向け、今後も教員の指導力を向上させ、取組を進めてまいります。

【課題】 【1. 興味・関心・意欲の向上】で3.8ポイント、【4. 望ましい学習集団の育成】で5.4ポイント、昨年度に比べ肯定的評価が減少しています。この結果から考えることとして、「教師主導型の授業」になっていることが増えていないかということ振り返らなければなりません。今求められる、『子どもたちが主体的に学び、対話を通して、学びを深める授業』の達成に向け、今一度、『Hirakata 授業スタンダード』に基づいた授業を行うとともに、今年度の本校の授業研究のテーマ『楽しい！』『やりたい』があふれる授業づくり～言葉のキャッチボールを通して、伝え合う喜びを～をめざした授業づくりを進め、児童へのよりきめ細かな指導を行ってまいります。

☆ 本校教員は、児童の「確かな学力」の定着と、「わかった」「できた」がたくさんあり、児童の笑顔があふれるよりよい授業に向けて、学年会等での教材・指導法の研究や外部講師を招いての研究授業、管理職による授業観察指導等を通じて、『授業改善』にこれまで以上に全力で取り組んでまいりたいと考えます。保護者の皆様には日頃からお子様に「家庭学習（宿題や自主学習）」をするよう働きかけていただきまして感謝申し上げます。今後ご支援・ご協力をいただきながら、さらに連携を深めてまいりたいと考えます。何卒よろしく願いいたします。☆